

令和元年 9 月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	4	議席 番号	11	氏名	中 村 憲 一 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1				市がん検診の精度管理と結果の通知体制及び胸部エックス線検診の信頼度について	<p>国立がん研究センターの2017年データによると、生涯においてがんで死亡する確率は、男性は4人に1人の25%、女性は7人に1人の15%となっている。2006年にはがん対策基本法が成立し、がん予防の推進、がん検診の質の向上が定められた。</p> <p>がんによる死亡者数を減らすためには、がんにならないこと（1次予防）に加えて、がんを早期発見・早期治療すること（2次予防）が重要であり、予防、健康づくりの健康増進効果の観点からもがん検診に求められる役割は大きい。</p> <p>しかしながら昨今、東京都杉並区における区の肺がん検診では、がんの見落としにより40代女性が死亡、再検査でがんとわかった70代男性が医療機関と区を相手取り提訴し和解が成立、また岐阜県岐阜市では、市がん検診の結果を誤通知することによりがんの発見が遅れ、50代の女性が死亡する等、自治体を実施するがん検診への信頼性を大きく損なう事案が発生した。</p> <p>以上、市が実施するがん検診の精度管理と通知体制を改めて調査し安全性を担保することにより、市民の皆様への対策型検診であるがん検診の質に対する信頼性を確保し、今後より精度の高い検診を提供する必要があるという観点から、以下質問する。</p> <p>(1) がん検診の精度管理について。</p> <p>① 委託先はどこか。</p> <p>② 判定の実施体制はいかがか。</p> <p>③ 検診体制の管理はどのように行っているのか。</p> <p>④ 要精検率とがん発見率の検証は行っているか。</p> <p>⑤ 精度はどの程度と考えているか。</p> <p>⑥ 精度を高める取り組みはいかがか。</p> <p>⑦ 市民の皆様から、検診結果に対する疑義の問い合わせはあるのか。</p> <p>⑧ 検診結果に対しての責任の所在はどこにあるのか。</p> <p>⑨ 東京都杉並区の事案を受けて、調査を行ったか。</p> <p>(2) がん検診の通知体制について。</p> <p>① 通知体制はどのようになっているのか。</p> <p>② 作業マニュアルはあるのか。</p> <p>③ 岐阜県岐阜市の事案を受けて、調査を行ったか。</p> <p>(3) 胸部エックス線検診について。</p> <p>① 画像の読影体制はいかがか。</p> <p>② 陰影の見落としリスクをどの程度と考えているか。</p> <p>③ がん検診の質を向上させるためには、ハイリスク受診者には低線量CT検査の導入を検討すべきと考えるのがいかがか。</p>	市長 関係部長